

2021年度入試 合格体験記

お茶の水女子大学生生活科学部食物栄養学科

金丸未依（一貫コース・農大三高付属中）

「小さな疑問を大切に」

私は、受験勉強に限らず、日々の生活において「分からなかったところはそのままだにしないこと」を常に心がけてきました。分からないことをそのままにしているとあとで必ず響いてきます。どんなに小さなことでも疑問に思ったら自分で調べたり、友達や先生に質問したりすることは本当に大切です。すぐに解決することもありますし、理解できるまでに時間がかかることもあります。先の問題に進めないもどかしさを感じ、焦ってしまう時もあるかもしれませんが、しかし、考え、悩んでいる時間は決して無駄ではありません。その試行錯誤している時間こそが思考力を高めてくれると思います。

そして、これは復習をしっかりすることにも繋がります。解けなかった問題はもちろんのこと、解けた問題でも復習すべきことは沢山あります。解説を読み、最適な解法だったのか、思い違いしていることはないか、など何度も確認することで知識が定着していきます。また、選択肢のうち知らない言葉があれば、復習することで新しい知識も身に付きます。特に模試で見かけた一つの選択肢が、次の模試や本番の試験では正解の選択肢として出題されることは意外と多くあります。

試験中に一番焦ってしまうのは、解いたことがあるのに解けない問題に出会った時です。わからないまま、復習をしないまま放置せず、自信を持って試験に臨んでください。

最後になりますが、勉強ばかりではなく、限りある高校生活を思いきり楽しんでください。応援しています。

東京都立大学法学部法学科

森高 拓斗

（Iコース・富士見市立勝瀬中学校）

「合格への道」

私は大学で一人暮らしがしたいという願望がありました。そのことを両親に相談した結果、「国公立大学なら一人暮らししていい」と言われ、国公立大学を目指すことにしました。また、私は法律に興味があったので法学部に入ることに決めました。しかし数学や化学が全くできず、どうにかならないのかと模索した結果、文系三科目で受けることのできる国公立大学である東京都立大学法学部を見つけ、第一志望校としました。

勉強面ではメリハリを大切にしていました。私は家で勉強できないタイプだったので、学校で勉強して家でリラックスするというスタイルにして、メリハリを作っていました。このおかげで受験期でも勉強が嫌になるということがありませんでした。勉強は自分だけの方法を見つけると圧倒的に楽になるので、勉強で悩める人は自分だけの勉強法を探ってみるのもいいかもしれません。

受験が終わって気付いたことは、モチベーション維持が大事だということです。正直、「合格したい！」という気持ちだけで受験期を乗り越えるのはきついです。なので私は「一人暮らししたい！」

「旅行したい！」などと、具体的な願望を頭に浮かべながら勉強していました。また、「受験は情報戦」と言われるように情報取得がとても大事だとも感じました。特に昨今の状況で大学入試が大きく変わっていているので、情報取得を怠ると「知らないうちに受験科目が変わった！」なんてことが起こりかねません。なので受験生の皆さんは情報収集能力を鍛えておくといいかもしれません。長々と書き連ねてきましたが、私は皆さんの合格を願っています。頑張ってください。

2021年度入試 合格体験記

横浜国立大学工学部化学／バイオ

廣川 真（一貫・農大三高付属中）

「勉強する上で大事なことは…？」

いきなりですが皆さん、あなたが研究者になったとしてください。人間を対象にした研究を行う時、用意する被験者は1人だけですか？違いますね。何百、何千人を対象に実験をしないと、信頼できる結果は得られません。

この薬はある1人には効いたけど、他の99人には効かなかった、となると、1人だけ病気が治ったのは偶然で、ここでの薬は全く病気の治療には関係なさそうですね。世の中には、このように“1人に効いた（ように見える）薬”のようなハナシが溢れています。「〇〇という参考書を使って東大に合格しました！」と主張する人が、もし他の参考書を使っていたらもっと効率よく学力が伸びて、もっと余裕で受かったかもしれないということです。

さて、話は変わりますが、勉強する意味について考えたことはありますか？頭が良いとカッコイイ、職業の選択肢が広がる、モテる、お金持ちになれる…なんでもいいです。意味を考えたり、目的を持ったりすることは大事です。

ここで、僕の思う「勉強の価値」について記しておきます。勉強はハッキリ言って「辛い」です。沢山赤ペンでバツをつけられて、自分がいかに頭が悪くて、無知であるかを思い知らされます。かく言う僕も、こういう経験を沢山してきました。

でも、それでいいんです。辛いことに向き合おうとするあなたは「エライ」です！

世の中には色々な人がいます。あなたが理解し難いような価値観を持つ人、あなたが想像もできないような努力をしている人、その形だけでも様々です。勉強とは、「自分の直感に反する事実を受け入れる」努力のことです。勉強をして、自分の持つ先入観や思い込みがいかに間違ってるかを知り、未知の世界の広さを体感することで、自分と違う立場の人を「いろんな人がいるんだなあ」と受け入れ、理解できるようになります。とても幸せなことじゃないですか！こうした思いやりこそが、勉強を頑張ることで身につく本当に大切な能力のひとつだと思います。

効率のいい勉強法なんて、調べればいくらでも出てきます。本当に大事なものはそんなものではなく、勉強に向き合う「心持ち」なのではないでしょうか。ハッキリした目的意識を持てば、何をすべきかは自ずと見えてきます。

では、この話、あなたは「効く薬」だと思いますか？

2021年度入試 合格体験記

群馬大学工学部電気・機械類

大熊 蓮

(Iコース・伊奈町立小針中学校)

「部活を言い訳にしない」

私は三年間バスケット部に所属していました。皆さんもご存じの通りバスケット部は強化部で、ほぼ毎日練習があります。部活で活動すると、どうしても勉強に使える時間は減ってしまいます。ここでやってはいけないことは、その「部活」を言い訳にして勉強を怠ることです。私は通学にも1時間半以上かかったので、その時間で体を休め、帰宅後には短時間で集中して、毎日必ず勉強をしていました。試験があるから勉強するのではなく、日々の積み重ねを大事にしていたので部活との両立が成り立ったのだと思います。

基本的には、皆に平等に与えられている授業には集中して取り組むことがとても重要です。早いうちから意識していないと、解らなくなったときに、その単元を取り戻すのに非常に時間がかかってしまい、無駄な時間が生まれる事になるのです。

もう一つ。受験には自分の学びたいことを明確にすることが大事になってきます。早いうちから目標が決まっている人は強いですが、今の段階でなかなか目標が見えないという人は、今のうちに沢山のことにチャレンジして、いっぱい悩んでください。君達のそばには頼りになる先生方がいます。

最後になりますが、規則正しい生活も心がけることが重要です。受験は夜中には行いません。しっかり朝起きて、食事をとって、脳を活性化させてください。そして笑顔で卒業を迎えてください。皆さんの合格を心より願っています。